

世界に誇る文化都市金沢の実現に向けて

～親和力で奏でる金沢～

1. はじめに

金沢市は、本州のほぼ中央に位置する人口約46万人の中核市です。その基礎は、今から430年以上前、この地を統治した加賀藩主前田家によって確立されました。歴代藩主は、争いを避け、学術や文化を奨励したため、現在に至るまで、まちは戦禍に遭わず、往時の遺構やまちなみが残るとともに、伝統工芸や伝統文化が暮らしの中に息づいています。

2. 金沢のまちの魅力

金沢のまちの本質的な魅力は、藩政期以来培われてきた「文化」にあると考えています。本市の唯一無二の個性である「文化」の影響は、まちづくりのみならず、市民生活の各般に及んでおり、このことが金沢の魅力を実際立させています。人の温かみが伝わり、私たちの心を豊かにしてくれる「文化」を大切に、そして、磨き高めていくことが、今の金沢を生きる私たちに与えられた使命であると考えています。

3. 新たな都市像の策定に向けて

本年の7月で、市長就任から1年と4ヵ月になります。私の市政に込める想いは、「親和力で奏でる金沢」を1つのテーマとしています。「親和力で奏でる」とは、「多様な方々が、それぞれの立場や考え方を知り、尊重し合える環境のもとで共に語り合い、アイデアを出し合い、まちの未来をつくりあげていく」という意味です。文化都市

の格を高める施策を推進し、文化の振興・継承を図るために、幅広い分野の方々と意見交換を行ってきました。

これまでの取組として、「10年後の金沢を考えるシンポジウム」の開催、町会連合会や公民館連合会、校下婦人会連絡協議会を対象に「金沢の未来を考えるまちづくりミーティング」、「金沢の未来を考える会」を実施しました。また、市民参加型のワークショップの開催や、若い世代が金沢のまちに愛着を深め、まちづくりへの積極的な参画を促すため、公募による18歳から40歳未満の世代で構成する「未来へつなぐ金沢行動会議」の設置のほか、各種団体の皆さまとの意見交換・アンケートを通して、幅広い層から意見をいただきました。それらの意見を踏まえて、まちづくりのアイデアや方向性を集約し、今年度に有識者からなる検討委員会を立ち上げ、「新たな都市像」とその具現化のための行動計画を取りまとめます。そして、「世界に誇る文化都市金沢の実現」に向けた新たな取組を加速させ、「地域経済の活性化と安全安心の確保」、「地域コミュニティの活性化と共生社会の実現」、「未来を創る子どもへの投資」や「活力と魅力あふれるまちの創出」に取り組むなど、市政の各般にわたる施策の推進に積極果敢に取り組み、素晴らしいこのまちを未来につなげます。

4. 新たな時代を迎えるために

今年度は、本市にとって新たな時代を迎えるにふさわしい3つの大きな行事があります。

金沢市長

むら やま
村 山

たかし
卓



1つ目は、5月に開催された「G7富山・金沢教育大臣会合」です。本市で初めてとなる政府主催の国際会議であり、先進国の方々に個性ある金沢らしい文化に触れていただいたほか、海外メディア向けツアーを実施し文化観光プロモーションを展開しました。

2つ目は、国民文化祭として10月に開催される「いしかわ百万石文化祭2023」です。平成4年以来2回目の開催であり、産業、観光やまちづくりなどの分野とタイアップしたイベントをはじめ、子ども文化体験イベントや、文化施設における多彩な特別展などを通して、本市の重層的で個性豊かな文化に触れる機会を創出していきます。

3つ目は、来年3月に予定されている北陸新幹線敦賀延伸です。様々なイベントを通じて機運醸成を図るとともに、開業に合わせて、沿線都市と連携した観光PRイベントや文化観光体験ツアーを実施します。これを機に関西方面からの誘客も強化したいと考えており、北陸、飛騨、信州3つ星街道観光協議会の4市1村や、JR等と連携し広域的な観光誘客を推進していきます。

これら3つの大きな行事を通じて、社会経済活動を活発化させるとともに、得たものを本市のレガシーとして、未来につなげていきたいと考えています。また、こうした機会を活用して、本市の「文化」の魅力を国の内外に発信していくことが、交流人口の拡大につながり、ひいては移住・定住の促進とまちの発展につながるものと確信しています。

5. おわりに

3年余りにわたり新型コロナウイルスが猛威を振るい、私たちの生活だけでなく考え方にも大きな影響を与えてきました。今後は、普段の生活を取り戻し、市政を取りまく情勢の変化や新たな市民ニーズ等を踏まえ、「新たな都市像」の実現に向けた行動計画を策定し、魅力あるまちづくりを進めてまいります。

ところで、本年9月には一般社団法人全日本建設技術協会の建設技術講習会が本市において開催されます。同講習会の現場研修では、北陸初のJリーグ基準を満たしたフットボール専用スタジアム「金沢スタジアム」（本年9月末に完成予定）もご覧いただけます。

このスタジアムは、エントランスゾーンに「ペDESTリアンデッキ」や「ウェルカムゲート」を設けて、金沢らしい「おもてなしのスタジアム」として準備を進めています。皆様のお越しをお待ちしております。



金沢スタジアム 完成イメージパース